

勇 猛 果 敢

甲魂祭～秋の陣～甲中祭を終えて③



2 学年合唱コンクール、学級発表の 1 番目は 3 組で、指揮者木立覚己さん、伴奏者田村圭輝さんのもと、「虹」の発表でした。強弱や伸ばし等の細部にこだわり練習を重ねました。ソロパートもあり、本番では見事な歌声を響かせました。指揮者、伴奏者の作文から、学級合唱に関する部分を紹介します。

・最初は指揮者をやるつもりはありませんでしたが、友達に誘われてオーディションを受けたら、指揮者に選ばれました。どうしようかと思いましたが、仲間からの応援で、やる気になりました。練習しているときから、不安になったり怖かったりしたこともありましたが、仲間や赤平先生からの応援のことを思い出して頑張りました。そして本番の日。みんなで円陣を組み、気持ちを 1 つにしました。結果、金賞はとれなかったけど、金賞が全てじゃないし、みんなで絆を深め合えたので本当によかったです。みんな仲良くなったと思うし、学級の雰囲気も良くなったので、僕は満足です。
(木立 覚己)

・僕は今年の甲魂祭で初めて伴奏をしました。僕自身はピアノを習っていたわけではなく、他の鍵盤楽器を習っただけで、ピアノを触るのは 2 年ぶりでした。そのためペダルを多用する「虹」という曲は、とても難しく感じました。しかし、夏休み中に懸命に練習したかいがあり、最後まで通せるようになりましたが、そこからが大変でした。合唱練習が始まり、いざ指揮者と合わせてみると、ソロパートに入るところや、最初が合わないことがありました。改善するために、音楽の授業や合唱練習では、合わせの練習を重点的に行い、改善できました。合唱コンクールで金賞をとることはできなかったけど、学級の目標である悔いのない美しい合唱にすることができました。来年、今年経験したことを生かして、より良い合唱を創り上げたいです。
(田村 圭輝)